



## 2021年5月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年10月13日

上場会社名 株式会社 中北製作所  
 コード番号 6496 URL <https://www.nakakita-s.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 彰久

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 林 昌宏

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 2020年10月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期第1四半期の業績(2020年6月1日～2020年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第1四半期	4,757	15.1	342	116.2	399	86.3	274	195.7
2020年5月期第1四半期	4,135	17.5	158	57.7	214	50.8	92	69.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第1四半期	76.18	
2020年5月期第1四半期	25.56	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第1四半期	27,344	21,639	79.1	6,059.42
2020年5月期	27,745	21,693	78.2	5,980.46

(参考)自己資本 2021年5月期第1四半期 21,639百万円 2020年5月期 21,693百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期		50.00		50.00	100.00
2021年5月期					
2021年5月期(予想)		50.00		50.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年5月期の業績予想(2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,000	2.9	530	9.5	610	9.7	420	9.2	115.78
通期	19,000	1.9	1,130	11.6	1,290	9.4	890	20.0	245.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、(添付資料)6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

### (3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期1Q	3,832,800 株	2020年5月期	3,832,800 株
期末自己株式数	2021年5月期1Q	261,577 株	2020年5月期	205,377 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期1Q	3,599,323 株	2020年5月期1Q	3,627,443 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、緊急事態宣言の解除に伴い、経済活動の再開が徐々に進められており、個人消費にも持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい状況にあり、景気の先行きも不透明な状況です。

当社の主要な受注先の造船業界では、新造船市況は依然として低調な状態が続いており、さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が事業活動にさまざまな制約を与え、当社を取り巻く環境は、依然として厳しい状況にありました。このような経営環境のなか、当社は短納期対応も含めた受注活動を展開し、メンテナンス関連の受注獲得にも注力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響でございますが、一部の案件で納期延期等が発生したものの、売上高への影響は軽微であり、受注高もほぼ前年同期並みに推移しております。また、現時点において、資材調達への影響もございません。

当第1四半期累計期間における受注高は、3,980百万円(対前年同期比1.4%減)となり、57百万円前年同期を下回りました。品種別にみますと、自動調節弁2,252百万円、バタフライ弁847百万円、遠隔操作装置880百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁が322百万円増加しましたが、バタフライ弁は162百万円、遠隔操作装置は217百万円の減少となりました。

売上高では、4,757百万円(対前年同期比15.1%増)となり、622百万円前年同期を上回りました。品種別では、自動調節弁2,153百万円、バタフライ弁1,344百万円、遠隔操作装置1,259百万円となり、対前年同期比では、自動調節弁は130百万円、バタフライ弁は295百万円、遠隔操作装置は196百万円の増加となりました。当第1四半期会計期間末の受注残高は期首に比べて776百万円減の10,227百万円となりました。

利益面では、営業利益は342百万円(対前年同期比116.2%増)、経常利益は399百万円(対前年同期比86.3%増)、四半期純利益は274百万円(対前年同期比195.7%増)といずれも前年同期を上回りました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前期末と比べ400百万円減少の27,344百万円となりました。これは主として、現金及び預金が977百万円、たな卸資産が102百万円それぞれ増加したものの、売上債権が460百万円、投資有価証券が1,041百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前期末と比べ346百万円減少の5,704百万円となりました。これは主として、仕入債務が182百万円、賞与引当金が118百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前期末と比べ54百万円減少の21,639百万円となりました。これは主として、四半期純利益が274百万円、配当金の支払181百万円により、利益剰余金が19,440百万円となったこと、自己株式の取得141百万円があったこと、また、その他有価証券評価差額金が286百万円(前期末と比べ5百万円の減少)となったこと等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内の景気は新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。今後についても予断を許さない状況ではありますが、現時点で、新型コロナウイルス感染症による当社の事業活動への影響は限定的であります。そのため、2021年5月期の業績予想は、2020年7月7日公表のものと変更なく、売上高190億円、営業利益1,130百万円、経常利益1,290百万円、当期純利益890百万円の見通しとしました。

今後、業績予想の修正を必要とするような事象が発生した場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,793,447	5,770,896
受取手形及び売掛金	6,095,655	5,906,760
電子記録債権	2,559,886	2,288,047
有価証券	3,204,936	3,304,503
商品及び製品	833,290	906,141
仕掛品	1,390,030	1,392,114
原材料及び貯蔵品	1,494,447	1,521,831
その他	559,413	519,067
貸倒引当金	△43,290	△40,980
流動資産合計	20,887,818	21,568,381
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,704,512	1,704,512
その他(純額)	1,651,843	1,614,198
有形固定資産合計	3,356,356	3,318,711
無形固定資産		
	49,459	46,899
投資その他の資産		
投資有価証券	3,052,763	2,011,072
その他	412,529	413,096
貸倒引当金	△13,823	△13,823
投資その他の資産合計	3,451,468	2,410,345
固定資産合計	6,857,285	5,775,956
資産合計	27,745,103	27,344,337
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,193,427	1,238,744
電子記録債務	2,389,128	2,161,605
短期借入金	800,000	800,000
賞与引当金	236,000	118,000
製品保証引当金	186,000	186,500
未払法人税等	189,257	137,210
その他	368,374	376,161
流動負債合計	5,362,187	5,018,221
固定負債		
長期借入金	400,000	400,000
退職給付引当金	175,148	172,312
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	39,853	40,022
その他	29,098	29,098
固定負債合計	689,259	686,593
負債合計	6,051,447	5,704,815

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	19,347,323	19,440,150
自己株式	△575,454	△716,853
株主資本合計	21,401,456	21,352,884
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	292,199	286,638
評価・換算差額等合計	292,199	286,638
純資産合計	21,693,655	21,639,522
負債純資産合計	27,745,103	27,344,337

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2020年6月1日 至2020年8月31日)
売上高	4,135,083	4,757,498
売上原価	3,506,993	3,922,407
売上総利益	628,090	835,090
販売費及び一般管理費	469,574	492,435
営業利益	158,516	342,655
営業外収益		
受取利息	2,764	2,039
受取配当金	27,468	30,403
不動産賃貸料	32,194	32,193
為替差益	838	422
雑収入	2,425	1,950
営業外収益合計	65,691	67,008
営業外費用		
支払利息	812	911
不動産賃貸費用	8,765	8,647
雑損失	102	341
営業外費用合計	9,680	9,900
経常利益	214,526	399,763
特別損失		
投資有価証券評価損	79,111	—
特別損失合計	79,111	—
税引前四半期純利益	135,414	399,763
法人税等	42,696	125,565
四半期純利益	92,718	274,198

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響について)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。



## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第1四半期 (2019/6~2019/8)		2021年5月期第1四半期 (2020/6~2020/8)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自 動 調 節 弁	2,111,867	48.9	2,145,800	45.3	8,792,627	48.2
バタフライ弁	1,094,662	25.4	1,339,660	28.2	4,890,343	26.8
遠隔操作装置	1,110,377	25.7	1,255,634	26.5	4,561,172	25.0
合 計	4,316,906	100.0	4,741,094	100.0	18,244,142	100.0

## 2. 受注状況

## 受注高

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第1四半期 (2019/6~2019/8)		2021年5月期第1四半期 (2020/6~2020/8)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自 動 調 節 弁	1,929,942	47.8	2,252,373	56.6	8,625,048	44.9
バタフライ弁	1,010,075	25.0	847,741	21.3	5,503,951	28.7
遠隔操作装置	1,098,359	27.2	880,619	22.1	5,080,299	26.4
合 計	4,038,376	100.0	3,980,733	100.0	19,209,298	100.0

## 受注残高

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第1四半期 (2019/8)		2021年5月期第1四半期 (2020/8)		2020年5月期 (2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自 動 調 節 弁	4,048,839	39.2	3,882,893	38.0	3,783,744	34.4
バタフライ弁	3,640,225	35.2	3,689,811	36.1	4,186,365	38.0
遠隔操作装置	2,648,690	25.6	2,654,890	25.9	3,034,250	27.6
合 計	10,337,754	100.0	10,227,594	100.0	11,004,359	100.0

## 3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	2020年5月期第1四半期 (2019/6~2019/8)		2021年5月期第1四半期 (2020/6~2020/8)		2020年5月期 (2019/6~2020/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自 動 調 節 弁	2,022,918	48.9	2,153,224	45.3	8,983,119	48.2
バタフライ弁	1,048,556	25.4	1,344,295	28.2	4,996,292	26.8
遠隔操作装置	1,063,609	25.7	1,259,979	26.5	4,659,989	25.0
合 計	4,135,083	100.0	4,757,498	100.0	18,639,400	100.0
うち輸出高	581,416	14.1	685,717	14.4	2,824,255	15.2

※社内管理との整合性を図るため、輸出高に集計していなかった顧客の一部を前期末より輸出高として集計することといたしました。当該変更に伴い、2020年5月期第1四半期及び2021年5月期第1四半期の「うち輸出高」及び「構成比」を変更後の数値で表示しております。

(参考) 下記に変更前の数値を表示いたします。

2020年5月期第1四半期(変更前) うち輸出高 577,431 構成比 14.0%

2021年5月期第1四半期(変更前) うち輸出高 581,239 構成比 12.2%